

市民協働センターだより

ステイホームでふるさと再発見

イメージカラーにキャッチコピー、八景、標語にかかる、ご当地ソング…。これらを加え全18のテーマで、南郷里地域にまつわる作品を考案してみませんか。

現在南郷里地域づくり協議会では、「南郷里まるごと公募キャンペーン」として作品募集を行っています。コロナ禍により地域行事が自粛され自宅で過ごすことが多いなかで、改めて地元の良さを見直す機会にしてほしいと企画。公募テーマをまとめたガイドブックでは、テーマごとに考案の難易度を表すなど幅広い世代が気軽に応募できるように工夫しています。また上位入賞者には、同地域で生産・製造される自慢の品々が副賞に。



▲「南郷里の魅力が伝わる作品をお待ちしています」と同協議会の皆さん

応募資格は、南郷里にゆかりのある人。地区内在住、通勤通学のほか同地に思い出があるなどでも可能です。

【締切】10月31日(土)(応募状況で延長もあり)

問・申 南郷里まちづくりセンター (☎62-0287)

※ガイドブックも同センターで配布しています。

長浜を見つめ、知識を高める
中高生のためのプロジェクト始動

現代の中高生は、学校、部活、塾と日々忙しい生活を送っています。小学生の頃には参加していた地域の行事にも疎遠になり、大人たちが地域のことに奔走している姿を知る機会も少なくなっています。

「チャレンジ中高生クリエイションChallenge & Creationプロジェクト」は、市内の中高生を対象にした連続講座で、市内の文化、まちづくりなどを担う「キーパーソン」へのインタビューや、その現場での体験学習を行います。地域に根づく多様な取り組みを主体的に学ぶことで、学力だけではない知識・経験値を養い、今後の進路選択の場に役立てることもできます。

現在参加者を募集中。体験学習の様子はオンラインでの配信も検討しています。

【とき】体験学習：11月～12月の間で全3回実施

報告会：令和3年2月に開催予定

【対象】市内在住または市内中学・高校に在籍する生徒

【定員】コースごとに各10人程度

【参加料】無料

【締切】10月31日(土)

問・申 市民協働センター (☎65-6525)

こんな活動してます！

あいたくて長浜

滋賀県有数の観光地として賑わう長浜市街地。一帯の魅力を高め、さらなるにぎわいを作り出そうと、住民有志で令和元年に結成。

結成時から取り組むのが「長浜大学(通称ハマダイ)」で、工芸や製菓などものづくりに携わる長浜の人を「先生」に見立て、先生による体験講座を観光客が受けられる場を運営。「モノよりコト コトはヒトなり」を合言葉に、まちの魅力はそこに暮らす人と捉え、長浜の多様な先生に出会え、交流できる機会を創出しています。

そのひとつとして、今年度から長浜の地場産業である絹織物「浜ちりめん」に注目し、「浜ちりめん長浜観光大使」制度をスタート。大使として参加者を募り、製造の現場の見学などを通じて実際に浜ちりめんオリジナルの着物を仕立てます。観光大使にこうした一連の過程をSNSで発信してもらうことで、長浜の伝統産業の奥深さや品質の高さを強くPRしていきます。



問 あいたくて長浜 (☎63-8181)



◇ながはま市民協働センター

☎65-6525 Mail: katsudou@city.nagahama.lg.jp 休所日 火曜日

◇北部サテライトセンター きのもと交遊館

〒526-0425 長浜市木之本町1118 開所日 水・日曜日